

茨城県守谷市

短納期・高品質のユニット式基礎鉄筋の 開発・製造・販売で、住宅建築業界に貢献

1985年に有限会社森山商事として設立。2000年にメークス株式会社に改称。オーダーメイドでユニット鉄筋の割付、部材・部品の調達、積算作業を行い、高品質なユニット式鉄筋を短納期で提供する。ユニット式基礎鉄筋メーカーで唯一全国に生産拠点を展開し、日本の住宅用鉄筋市場でトップクラスのシェアをもつ。「エッチアイベース」等の新製品・新工法開発に尽力し、工事のコストダウン・短納期化により住宅建築業界に貢献している。

●所在地	茨城県守谷市中央4-10-9	●設立	1985年
●電話/FAX	0297-55-1611/0297-55-1612	●資本金	10,000万円
●URL	https://www.i-makes.com/	●従業員数	212人
●代表者	代表取締役 森山 雅明		



ユニット式鉄筋で住宅建築業界の働き方改革に貢献

同社は、基礎鉄筋の配筋工程を短縮化できる製品「エッチアイベース(実用新案取得)」等の新製品開発や、溶接組立鉄筋システムである「BRS工法」及び、主筋を溶接しないユニット式鉄筋で、複配筋にも対応可能な工法「225°フック型STP工法(特許取得)」等の新工法開発に尽力している。同社製品により、コスト低減や建築現場工員の高齢化や人材不足等の住宅建築業界が抱える問題を解決するとともに、住宅自体の付加価値向上にも貢献している。



225°フック型STP工法(特許取得)

独自システムの構築・改善により生産性向上、短納期を実現

ユニット式鉄筋製造では、工程の入口となる図面の割付を行う積算作業の効率化が生産性向上のポイントとなる。同社は、必要となる部材の調達、割付を的確に指示するためのシステムを独自に構築し、常時、同システムの改善を行いながら、積算作業の効率化を図っている。これにより、ハウスメーカーからの受注後、速やかに見積りを出すことができ、最短3日以内という短納期対応を実現している。さらに、全国5か所に製造拠点を配置し、日本全国にユニット式鉄筋を迅速に納品している。



独自システムを使った積算作業の様子

高度専門人材として外国人を積極採用し、人材を多角化

2011年から2019年まで、インドネシア人12名、ベトナム人77名、合計89名の技能実習生を採用。ユニット式鉄筋の製造技術、積算業務等の同社基幹業務の技術移転を行い、将来、日本のユニット式鉄筋業界を支える人材の確保に努めている。また、外国留学生を卒業後に採用し、人材ソースの多角化を図っている。現地拠点のキーマンとして活躍できるようにするため、インドネシア人を積算作業に重点配置し、独自システムを活用しつつ、的確な積算作業ができる高度専門人材として育成している。



外国人従業員との共同作業風景